
sangetsu

サンゲツ 電動シェード

取扱説明書 NO.S A-NA 2 1 0 5

取扱説明書 / 設置手順書

このたびは、sangetsu電動シェードをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品はリモコンからの電波を受信して作動する電子機器です。
取付け前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取付けて安全にご使用ください。
お読みになった後も大切に保管し、必要なときにお読みください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	P. 2
■ 製品全体図及び各部の名称	P. 3
■ 内容を確認する	
■ 製品の取付け／取外し方法	P. 4
取付けの種類／取付け寸法図	
ブラケットの取付け位置	
ヘッドレールの取付け／取外し方法	
■ 操作方法	P. 6
リモコンの操作方法	
リモコン電池の交換方法	
■ リモコンの設定方法	P. 7
リモコンボタンの登録/解除方法	
開き位置／閉じ位置／中間位置の設定	
位置設定を消去する	
■ シェードのメンテナンス方法	P. 12
■ 困ったときは	P. 14
Q & A故障かな?と思ったら	

安全上のご注意 必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために、また、お使いになるお客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために、ご使用前に必ず本書をよくお読みになり記載事項をお守りください。
本書の記載事項や注意書き等の指示に反する誤った取付けやご使用方法により生じた故障・トラブルは、弊社の保証対象には含まれませんので予めご了承くださいますようお願いいたします。

警告

この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重症を負う恐れがある内容を示しています。



本製品を取付け使用する場合は、必ず弊社が提示する指示に従ってください。

- ・ 誤った方法での取付け、ご使用はけがや故障の原因になります。



一次側電源の配線工事が必要な場合は、関連する法令や規定に従って有資格者が行ってください。

- ・ 無資格工事は法律違反です。



電源プラグは根元まで挿し込んでください。

- ・ 挿し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。

- ・ プラグにほこりがたまり火災の原因になります。



電源プラグを抜く際はプラグ部分を持って抜いてください。

- ・ コードを引っ張ると、コードが破損して火災、感電の原因になります。



長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・ プラグ部分にほこりなどがたまり火災の原因になります。



内蔵モーターに発熱、異音、異臭などの異常がある場合は電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に連絡してください。

- ・ 火災やけがの原因になります。



取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は、必ずお守りください。

- ・ 本体が落下する恐れがあります。

- ・ 事故や故障の原因になります。



風呂場など、水気や湿気が多い場所や暖房器具のそば、ほこりの多い場所に設置しないでください。

- ・ 感電の恐れ、または故障の原因になります。



内蔵モーター、操作ユニットや電源プラグに水をかけたり濡れた手で触れたりしないでください。

- ・ 感電の恐れ、または故障の原因になります。



電源コード、電源プラグを破損するようなことはしないでください。

- ・ 感電の恐れ、または故障の原因になります。



指定以外の電圧で使用しないでください。

- ・ 指定された電源電圧以外の電圧で使用する、火災の原因になります。

- ・ 感電、けがや故障の原因になります。



雷の時は電源コードに触らないでください。

- ・ 場合によっては感電や故障の原因になります。



レールや内蔵モーターの分解、改造は絶対に行わないでください。

- ・ 発火や感電、故障の原因になります。

- ⇒ 点検や修理は販売店へご依頼ください。



火気を近づけないでください。

- ・ 変形や火災の原因になります。



付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

- ・ 事故や故障の原因になります。



本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。

- ・ 事故や故障の原因になります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり物的損害が発生したりする恐れがある内容を示しています。



本製品を小さなお子様が使用する場合は、本製品の取扱い方法を理解した大人の監督のもとで行ってください。

- ・ 事故や故障の原因になります。



昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。

- ・ 事故や故障の原因になります。



製品は、水平に取付けてください。

- ・ 事故や故障の原因になります。



動作中に電源プラグを抜かないでください。

- ・ 誤動作、故障の原因になります。



衝撃を与えないでください。

- ・ 故障の原因になります。



強風の時は、必ず窓を閉めるか幕体をたたみ上げた状態にしてください。

- ・ 故障の原因になります。

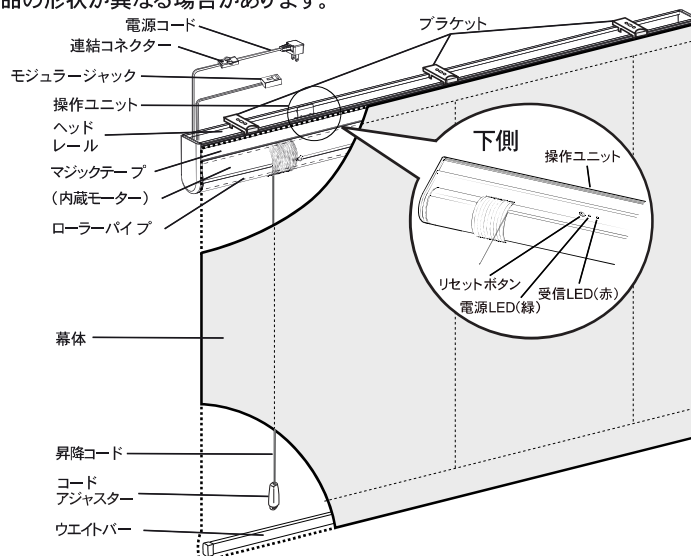


本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。

- ・ 故障の原因になります。

製品全体図及び部品の名称

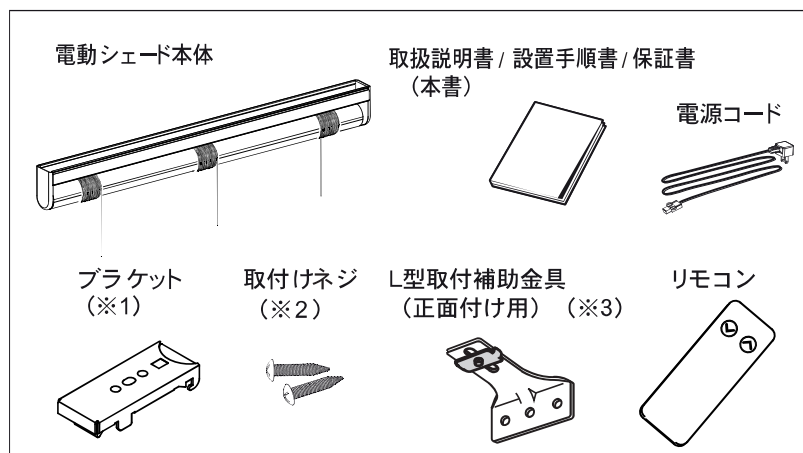
説明イラストと、製品の形状が異なる場合があります。



ご使用前に電動シェードの梱包内容を確認します。

梱包内容に不足・破損などがあった場合は、ご使用にならずお買い求めの販売店までお問い合わせください。

■ 梱包内容



※1 ※2 ブラケットおよび取付けネジの個数は下記表の通りになります。

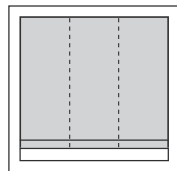
※3 正面付けのご注文の時のみ ブラケット同数が付属されます。

■ ブラケット数

製品巾 (mm)	部品名	ブラケット	ブラケット取付けネジ
500～900		2個	4本
905～1800		3個	6本
1805～2700		4個	8本
2705～3000		5個	10本

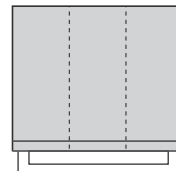
製品の取付け／取外し方法

■ 取付けの種類



〈天井付け〉

窓枠の内側に取付ける方法
又はカーテンボックス天井
面に取付ける方法

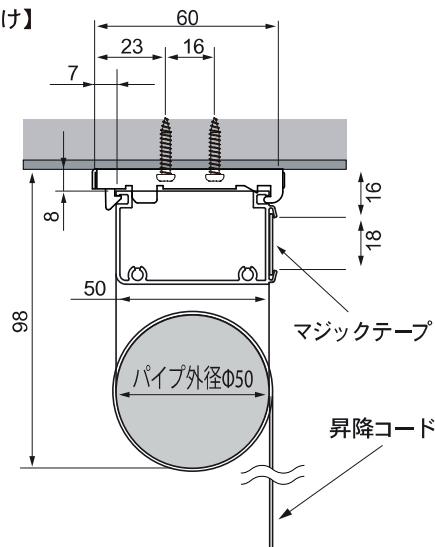


〈正面付け〉

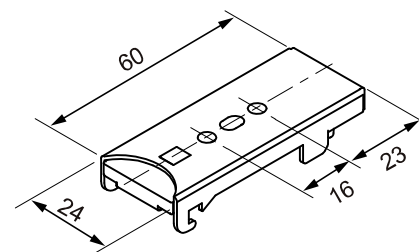
窓枠の外側に取付ける方法

■ 取付け寸法図 (mm)

【天井付け】

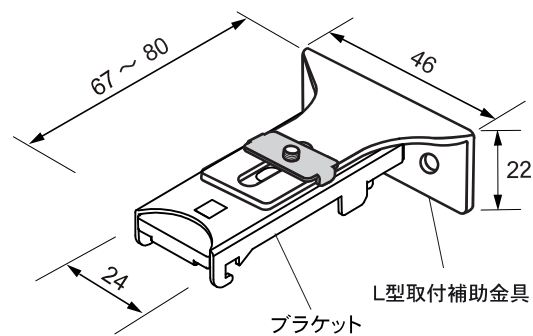
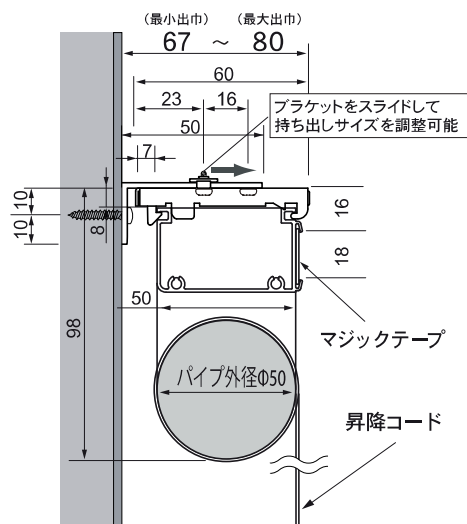


ブラケット



【正面付け】

L型取付補助金具を下向きに取付けた場合



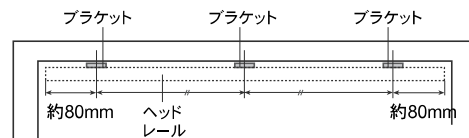
*※正面付けの場合は、イラストのようにブラケットとL型取付補助金具を固定させてご使用ください。

製品の取付け／取外し方法

■ ブラケットの取付け位置

- 両側のブラケットは、ヘッドレール両側から約80mmの位置に取付けネジで取付けてください。

※ 製品巾905mm～の場合はブラケットが3個以上必要となりますので、それぞれ等間隔になるように取付けてください。



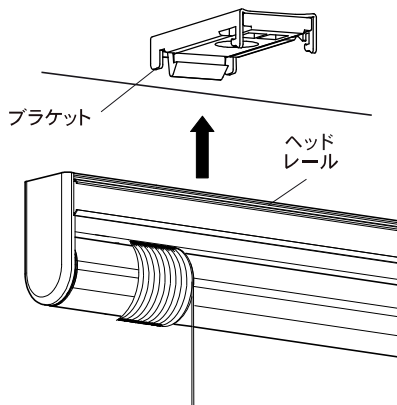
■ ヘッドレールの取付け／取外し方法

- ブラケットにヘッドレールを取付けます。

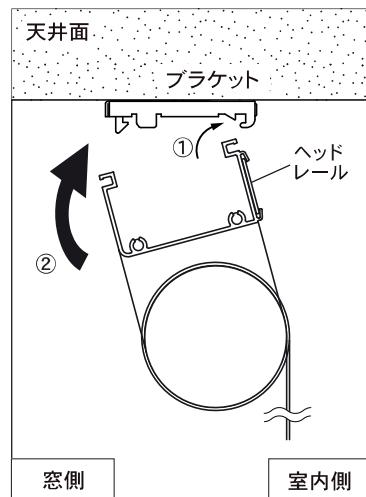
※ 本体取付け前に、連結コネクタと電源コードを接続して外出してください。

※ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。

※ ブラケットは解除ボタンのある「切り欠き部」を室内側に向けて取り付けます。

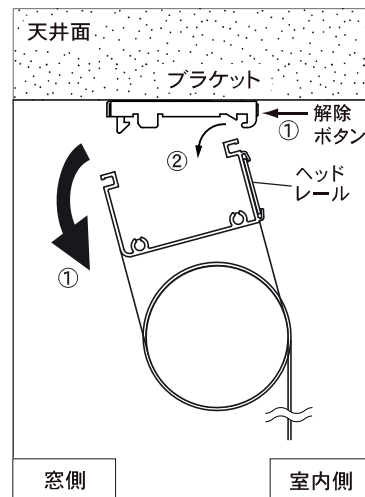


● ヘッドレールの取付け方法



- ① ブラケットの手前側のフックに引っ掛け
- ② 奥側を押し込みカチッとはめこみます。

● ヘッドレールの取外し方法

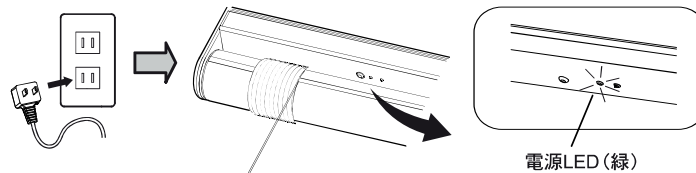


- ① ブラケットの解除ボタンを押しながらヘッドレールを手前に引いてください。
- ② ヘッドレールを手前側のフックから外してください。

※ ブラケットから製品を外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

操作方法

- 本製品を取り付けた後に、電源プラグを接続しコンセントに挿します。
ヘッドレール下の電源LED(緑)が点灯すれば、本製品は使用可能な状態になります。



本製品をご購入の場合、工場出荷時にリモコンボタンを設定してありますので登録の作業は必要ありません。

※受信LED(赤)が点滅した場合は、エラーとなりますので、7ページ「リモコンボタンの登録」に従い、再登録が必要となります。

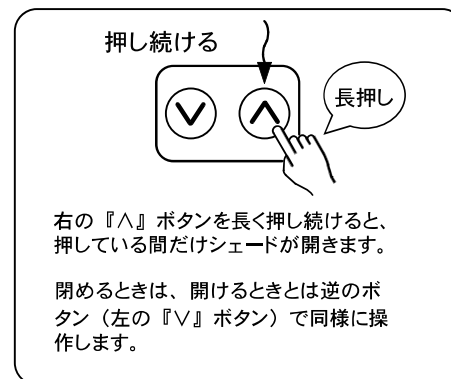
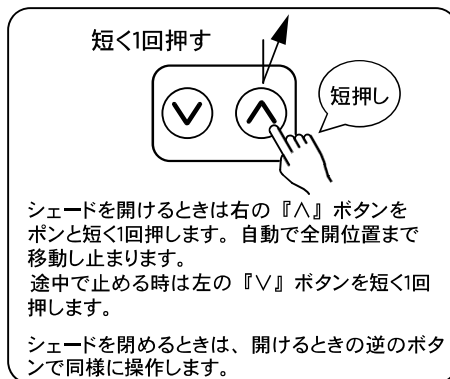
リモコンの操作方法

ご使用前にリモコンの梱包内容を確認します。

梱包内容に不足・破損などがあった場合は、ご使用にならずお買い求めの販売店までお問い合わせください。



- 短押し操作と長押し操作があります。

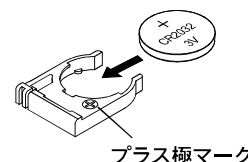
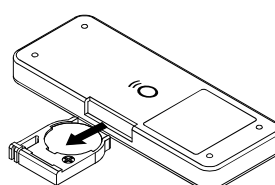
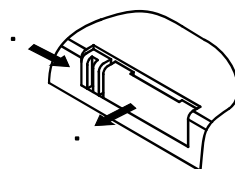


リモコン電池の交換方法

取出すときは、ツメを内側に寄せて引き出します。

本体側面から完全に引き出します。

プラス極を上側にして取付けます。本体側面に装着して交換終了です。



リモコンの設定方法

- 本製品を取付けた後に電源プラグをコンセントに挿します。

リモコンボタンが登録されていれば、電源を入ると電源 LED（緑）が点灯し、本製品は使用可能な状態になります。

※ 受信 LED（赤）が点滅した場合はエラーとなります。以下のリモコンボタンの登録作業が必要となります。

リモコンボタンの登録

■ リモコンボタンの登録

1. 本製品の電源プラグをコンセントに挿しておきます。
2. リモコンのボタンを左右同時に2回押します。2回目は押し続けます。
3. 2回目を押し始めて3秒経過後から、本体ヘッドレール下側の『リセットボタン』を1回押します。
4. そのままりモコンボタンを押し続け、本体から『ピ・ピ・ピ・』と音がしたら登録が完了ですのでリモコンボタンから手を離します。
（注）リモコンボタンを押し始めてから2秒以内に2回目を押してください。

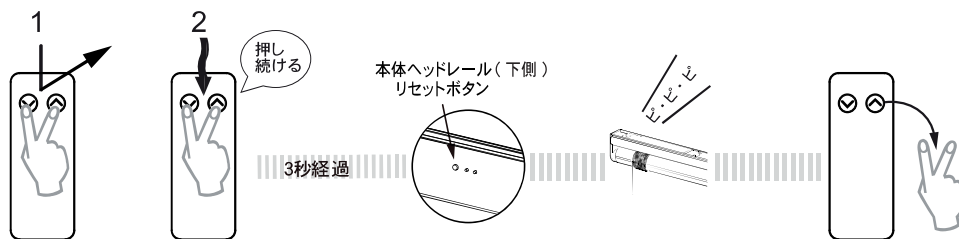
※ 初めてリモコンボタンを登録した場合は、必ず「開き位置」と「閉じ位置」の設定を行ってください。

「中間位置の設定」は必要な際に設定してください

設定方法は 8～10 ページ「開き位置／閉じ位置／中間位置の設定」をご確認ください

※ 位置設定が完了していない場合、本体を操作すると『ピーピー・ピーピー・・・』と連続して音がなり、「位置設定の登録が無いこと」をお知らせします。

※ 位置設定が完了していない場合、リモコン操作にご注意ください。シェードの「巻き上げ過ぎ」や「逆巻き」は故障の原因となります。



リモコンボタンの解除

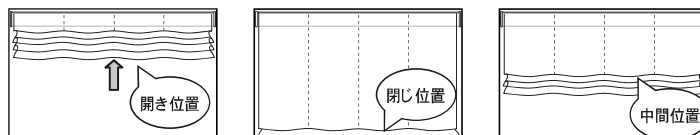
登録と同じ操作をします。本体から『ピー』と1回音がして登録が解除されます。

※ 8～10 ページの「位置設定」の設定中に「リモコンボタンの削除」はできません。削除する場合は位置設定が完了してから実施してください。

リモコンの設定方法

開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

- 本製品をご購入の場合、工場出荷時にシェードの『開き位置』と『閉じ位置』は設定されています。
『中間位置』は設定されていないので、必要に応じて設定してください。
『開き位置』、『閉じ位置』、『中間位置』を変更したい場合は、以下の手順で位置設定を行ってください。



①～③ の手順に沿って、設定を行ってください。

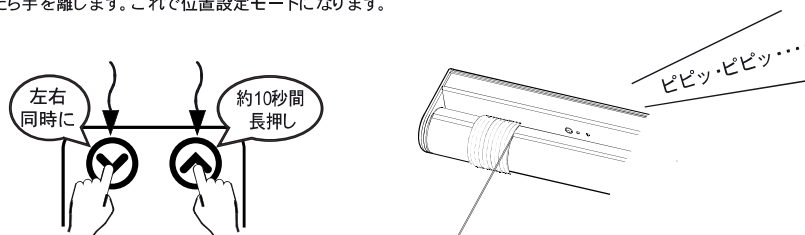
② については、設定したい内容に合わせて各ページをご確認ください。

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。本体ヘッドレール下の電源LEDが緑色に点灯するので、ご確認ください。

※ 受信LEDが赤色に点滅した場合は、7ページの「リモコンボタンの登録」を行ってから②にお進みください。

- ② リモコンボタンを左右同時に約10秒間「長押し」します。『ビピッ・ビピッ……』

と音がしたら手を離します。これで位置設定モードになります。

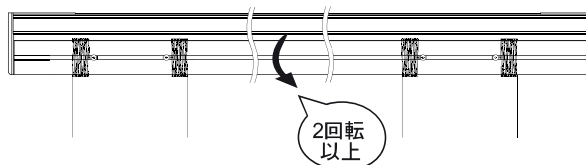


- ③ 音が鳴っている間に設定したい内容に合わせて各ページをご確認いただき、A・B・C・Dの順に設定を行ってください。

- 開き位置の設定 → 9 ページ
- 閉じ位置の設定 → 9 ページ
- 中間位置の設定 → 10 ページ

※ 60秒間、リモコンボタンを押さないと、位置設定モードはキャンセルされます。何も設定されません。

位置設定時の注意事項



『開き位置』、『閉じ位置』は2回転以上離して設定してください。2回転以下の近い距離に設定することはできません。

『中間位置』は上下の設定位置から1/4回転以上離して設定してください。

※ 位置設定中に「リモコンボタンの登録や削除」はできません。登録や削除する場合は位置設定が完了してから実施してください。

※ シェードの昇降可能な範囲は、設定した『開き位置』から『閉じ位置』までの間です。

この設定範囲外では動作しませんのでご注意ください。

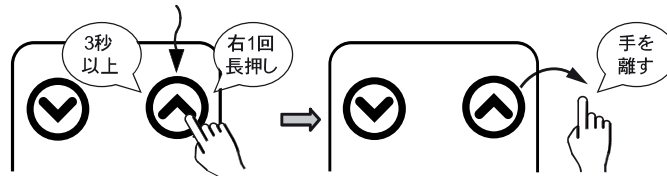
※ 位置設定中に電源を切らないでください。位置設定が正しく行われません。

リモコンの設定方法

開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

■ 開き位置の設定

A リモコンボタンの『右側』を3秒以上「長押し」します。『ピッ...ピッ...ピッ...』という音に変わったら手を離します。



B 7ページ「リモコンの操作方法」を参照し、『開きたい位置』までシェード移動します。



※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではシェードの昇降速度は低速回転となります。
（「短押し」操作の昇降速度は変わりません）

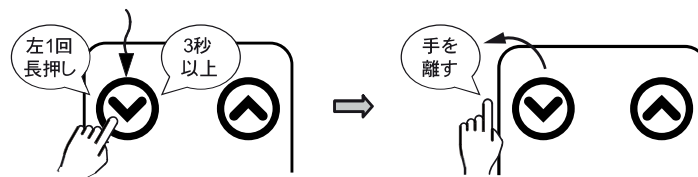
C 設定したい『開き位置』が決まったらリモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。
「ピーー—」という音に変わったら手を離します。これで『開き位置』が設定されます。



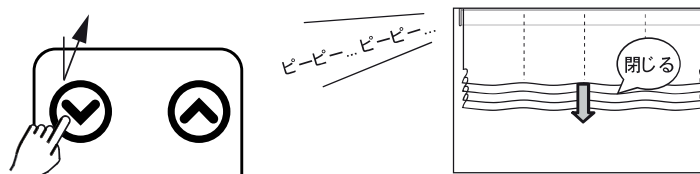
D 『開き位置』の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。昇降スピードも通常のスピードに戻ります。
※ 設定し直したい場合は、もう一度「8ページ②」からやり直してください。

■ 閉じ位置の設定

A リモコンボタンの『左側』を3秒以上「長押し」します。『ピーピー...ピーピー...』という音に変わったら手を離します。



B 7ページ「リモコンの操作方法」を参照し、『閉じたい位置』までシェードを移動します。

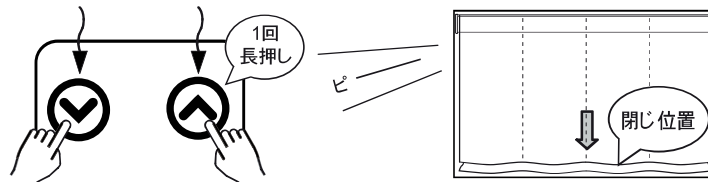


※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではシェードの昇降速度は低速回転となります。
（「短押し」操作の昇降速度は変わりません）

リモコンの設定方法

開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

- C 設定したい『閉じ位置』が決まったらリモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。「ビ——」という音に変わった手を離します。これで『閉じ位置』が設定されます。

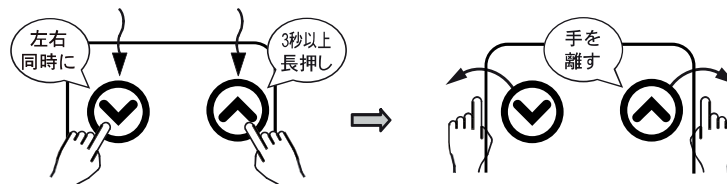


- D 『閉じ位置』の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。昇降スピードも通常のスピードに戻ります。

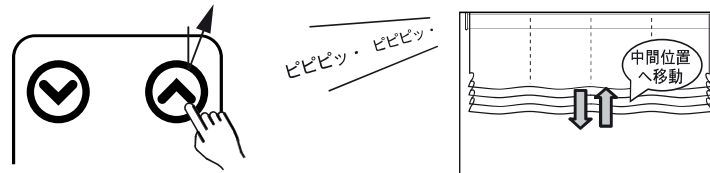
※ 設定し直したい場合は、もう一度 8 ページ ② からやり直してください

■ 中間位置の設定

- A リモコンボタンを『左右同時に』3秒以上「長押し」します。『ビビビッ... ビビビッ...』にブザー音が変わります。リモコンボタンから手を離します。



- B 7 ページ「リモコンの操作方法」を参照し、『中間位置』までシェードを移動します。



「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではシェードの昇降速度は低速回転となります。
（「短押し」操作の昇降速度は変わりません）

- C 設定したい『中間位置』が決まったらリモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。「ビ——」という音に変わった手を離します。これで『中間位置』が設定されます。



- D 『中間位置』の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。昇降スピードも通常のスピードに戻ります。

※ 設定し直したい場合は、もう一度 8 ページ ② からやり直してください。

リモコンの設定方法

各位置設定を消去する

■ 開き位置の消去

- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押し、位置設定モードに入ります。『ビピッ・ビピッ……』と音が鳴ります。（8ページ参照。）
- 2 次に、リモコンボタンの『右側』を3秒以上「長押し」します。『ピッ・ピッ・ピッ…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 「ピー…ピー…ピー…」に音が変わり、『設定削除モード』になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に1回押します。「ビ——」とブザー音が鳴り、『開き位置』が消去されます。
※『開き位置』を削除すると、同時に『中間位置』も消去されます。

■ 閉じ位置の消去

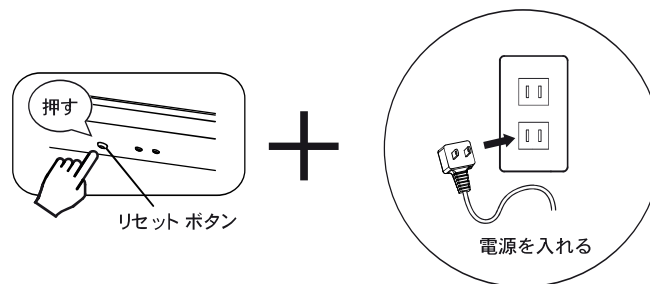
- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押し、位置設定モードに入ります。『ビピッ・ビピッ……』と音が鳴ります。（8ページ参照。）
- 2 次に、リモコンボタンの『左側』を3秒以上「長押し」します。『ピーピー・ピーピー…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 「ピー…ピー…ピー…」に音が変わり、『設定削除モード』になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に1回押します。「ビ——」とブザー音が鳴り、『閉じ位置』が消去されます。
※『閉じ位置』を削除すると、同時に『中間位置』も消去されます。

■ 中間位置の消去

- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押し、位置設定モードに入ります。『ビピッ・ビピッ……』と音が鳴ります。（8ページ参照。）
- 2 次に、2秒以上待ってから、リモコンボタンを『左右同時』に3秒以上「長押し」します。『ビビピッ…ビビピッ…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 「ピー…ピー…ピー…」に音が変わり、『設定削除モード』になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に1回押します。「ビ——」とブザー音が鳴り、『中間位置』が消去されます。

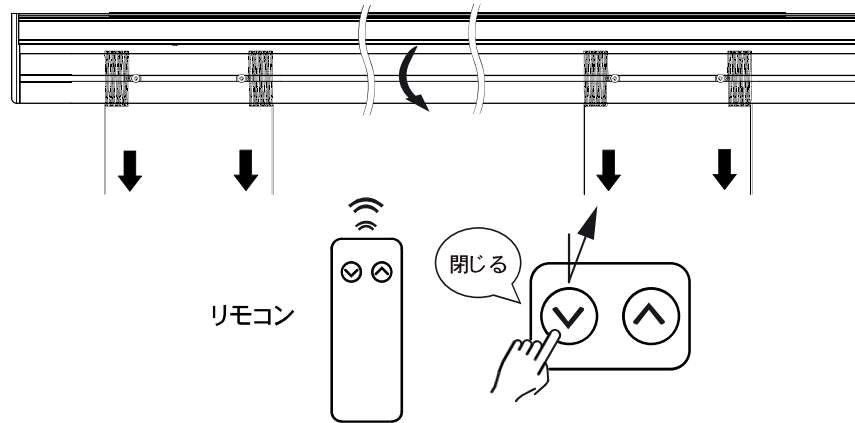
すべての位置設定を消去する

- リセットボタンを押した状態で、電源を入れると、工場出荷の状態に戻ります。リモコンボタンの登録情報と位置設定の情報（上限位置/下限位置/中間位置）がすべて消去されます。
- 消去した場合は、「リモコンボタンの登録」、「位置設定」の作業を再度実施してください。



シェードのメンテナンス方法

1. リモコンボタンの左側（閉じる）を押して、シェードの幕体を降ろして下さい。

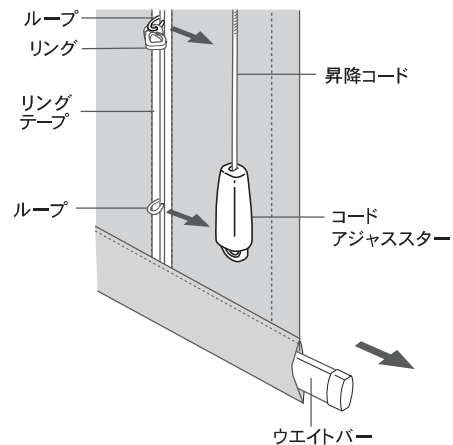


2. 幕体を取外してください。

プレーン スタイルの場合

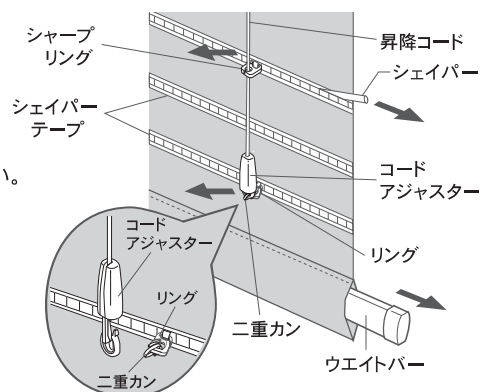
- ① リモコンを操作して幕体を降ろしてください。
- ② 幕体のマジックテープをヘッドレールから取外してください。
幕体が裾部分に溜まります。
- ③ ウェイトバーを取り外してください。
- ④ 昇降コードをリングから、コードアジャスターを最下部のループから取外してください。
（※P.13参照）

幕体を生地取扱表示にしたがってメンテナンス（クリーニング）してください。



シャープ スタイルの場合

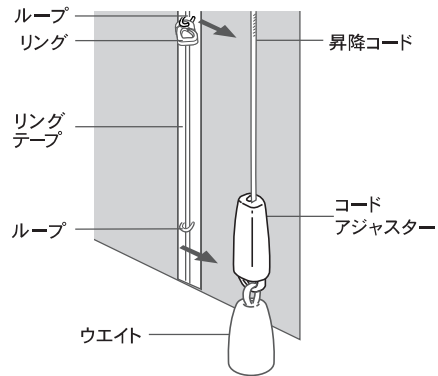
- ① リモコンを操作して幕体を降ろしてください。
- ② 幕体のマジックテープをヘッドレールから取外してください。
幕体が裾部分に溜まります。
ウェイトバー、シェイパーを取外してください。
*シェイパーは無くさないように保管しておいてください。
- ③ 昇降コードをシャープリングから、コードアジャスターを二重カンから取外してください。
- ④ 幕体を生地取扱表示にしたがってメンテナンス（クリーニング）してください。



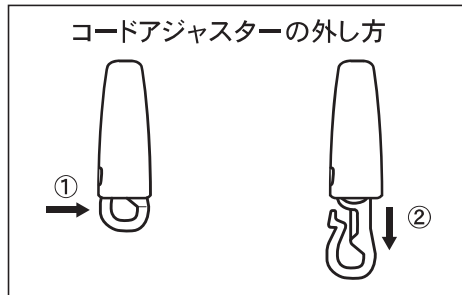
シェードのメンテナンス方法

バルーン スタイルの場合

- ① リモコンを操作して幕体を降ろしてください。
- ② 幕体のマジックテープをヘッドレールから取外してください。
幕体が裾部分に溜まります。
- ③ 昇降コードをリングから、コードアジャスター及びウェイトを最下部のループから取外してください。※下記参照
- ④ 幕体を生地取扱表示にしたがってメンテナンス（クリーニング）してください。



3. 幕体裏面に添付されている洗濯ラベルに従って、洗濯してください。

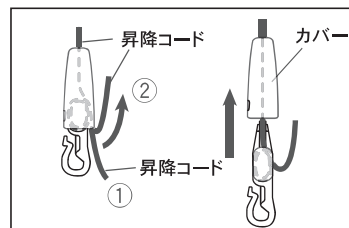


- ①カバーを押さえ、②フックサイド部分を押しながら下に引き出します。

4. 幕体を取付けてください。

※ 2 の幕体の取外しと逆の手順で取付けを行ってください。

※ 洗濯後、生地伸縮等で昇降調整が必要な場合は、下記に従いコードアジャスターカバーを外して、昇降コードを調整してください。



コードアジャスターカバーの外し方

- ①昇降コードの余巻部分をつまみ
- ②上方向に引っ張り上げて外します

マーキングについてのおことわり

幕体の一部に縫製加工上のマーキングチャコ（紫色）が残っている場合があります。これは数日程で消えますが、気になる場合は水を付けた布でふくと早く消えます。

● マーキングが残っている場合の消し方

- ① 水をつけた布を軽くしぼります。
- ② マーキングが残っている箇所を布で軽くたたくようにして濡らします。
*綿等、縮みやすい素材は濡らしすぎないように注意してください。
- ③ マーキングは水と共に蒸発します。

困ったときは

Q&A 故障かな?と思ったら

リモコン操作で電動シェードの昇降ができない場合

Q1 本体の電源 LED (緑) は点灯していますか? 点灯していない場合

- A1**
- 電源コードが確実にコンセントに挿してあるかを確認してください。
 - 電源コードの本体側のプラグが差し込まれているかどうかを確認してください。
 - ブレーカーが落ちていないかを確認してください。

Q2 本体の受信 LED (赤) はリモコン操作を行ったときに点灯しますか?

- A2**
- 受信 LED (赤) が点滅している場合は、すべてリセット状態になっている可能性があります。
⇒リモコンと本体とのペアリングと上限位置下限位置の再設定を行ってください。
(P. 9 「リモコンの設定方法」をご確認ください)
 - 受信 LED (赤) が点灯しない場合は、リモコンの電池切れを起こしている可能性があります。
⇒リモコン電池を新しいものと交換してください。
(P. 7 「電池の交換方法」をご確認ください)

リモコン操作してもときどき開閉しない場合

Q3 以前は問題なく操作できたが、最近開閉しない場合

- A3**
- リモコンの電池切れになる可能性があります。
⇒リモコン電池を新しいものと交換してください。
(P. 7 「電池の交換方法」をご確認ください)

Q4 操作時にリモコンと、本体とが離れすぎていませんか?

- A4**
- 最大送受信距離は約 15m となっております。また途中にコンクリート壁や鉄扉など電波を遮るものや妨害電波がある場合は、距離が短くなる場合がありますので、障害物がない状態で本体に近づいて再度操作をしてみてください。
 - 特に港湾地区や電波塔の近くで、突然動作しないことがあります。その場合、オプション部品リモコン中継器の導入もご検討ください。

リモコン操作しても途中停止や昇降異常の場合

Q5 電動シェード上昇中に「ピピピピ」とブザーが鳴り停止する場合

- A5**
- 幕体の近くに障害物がありますか? ウェイトバーもしくは昇降コードが引っ掛かり、モーターが過負荷を検知しブザー音が鳴り動作を停止します。
⇒障害物を取り除いてください。

Q6 幕体が片上がりをしながら作動する場合

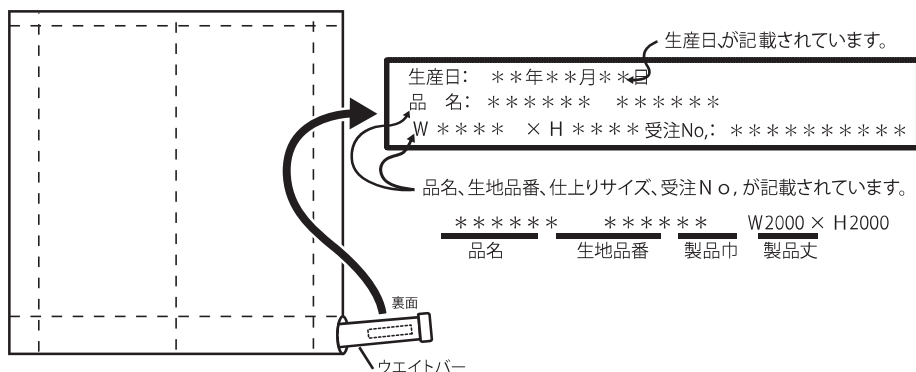
- A6**
- 昇降コードに引っ掛かり、昇降コード止め樹脂材がずれ、または、端部の昇降コードが、本体パイプとモーターブラケットに挟まれた状態になっていませんか?
⇒P.13 「幕体の取付け方法」をご確認の上、正しい状態で幕体を取付けて下さい。

確認後、なお異常がある場合は、お買い求め先又は弊社支店へ保証書を添えて修理をご依頼ください。

困ったときは

■ メンテナンスシール

●お買い上げの製品には、ウエイトバー右裏側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



sangetsu www.sangetsu.co.jp

北海道支社

〒064-0804 札幌市中央区南四条西
10-1004-2 SYOKUSANビル 3F
TEL.011-251-3150 FAX.011-251-3151

中部支社

〒451-8575 名古屋市西区幅下1-4-1
TEL.052-564-3111 FAX.052-564-3191

東北支社

〒984-0031 仙台市若林区六丁目字南98-1
TEL.022-287-3765 FAX.022-287-2995

関西支社

〒660-0857 兵庫県尼崎市西向島町111-4
TEL.06-6414-3311 FAX.06-6414-3312

北関東支社

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町
4-262-16 マルキュー大宮ビル 8F
TEL.048-601-5500 FAX.048-711-2681

中国四国支社

〒730-0017 広島市中区鉄砲町7-18
東芝フコク生命ビル 1F
TEL.082-223-8110 FAX.082-223-8120

東京支社

〒140-8611 東京都品川区東品川3-20-17
TEL.03-3474-1181 FAX.03-3450-5038

九州支社

〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-11-11
TEL.092-441-5181 FAX.092-441-5191